

—沼津工業高等専門学校特別課程—
「富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム」
第17期生 募集説明会

令和6年11月29日より配信

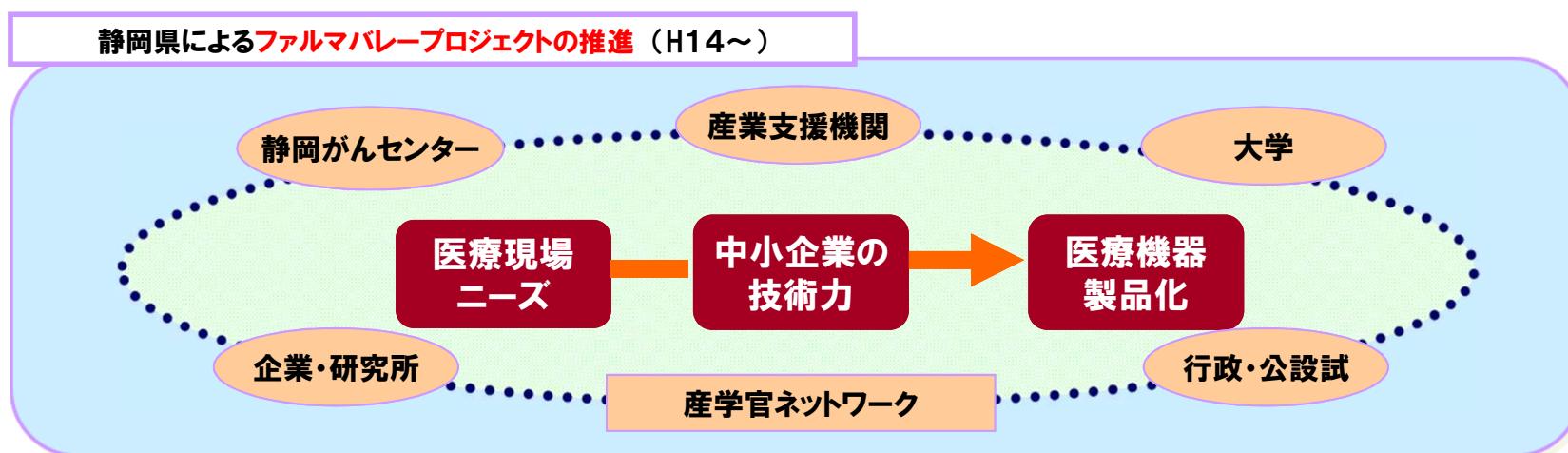


独立行政法人国立高等専門学校機構

沼津工業高等専門学校

講義の目的

静岡県では、東部地域を中心に「富士山麓先端健康産業集積(ファルマバレー)プロジェクト」を立ち上げ、医薬品、医用機器等の研究開発を進めるとともに、その研究成果や医療現場のニーズを地元企業の技術力とつなぎ、医用機器等の製品化を進めています。



本プログラムは、沼津高専が静岡県と連携して開設しているもので、企業の技術者を対象に、医用機器開発に必要な知識の習得を目的とします。

富士山麓医用機器開発 エンジニア養成プログラム

Fuji Medical Engineer Training

略して

F-met
エフメット

講義の特徴

1. 医用機器開発のための幅広い知識の獲得

- 医薬品医療機器等法(薬機法)、医用機器・医用材料などに必要な基礎知識が1年間の講義で学べます。

2. 「医療機器総括製造販売責任者・責任技術者」の資格要件の取得

- 「医療機器総括製造販売責任者及び責任技術者に対する認定講習」として、本プログラムの修了により高校卒業者に必要とされる3年間の従事経験が免除となります。
- ただし、本認定講習において、取得できる資格要件は静岡県・山梨県内のみ有効です。

3. 職業実践力育成プログラム(BP)

講義の特徴

4. 「教育訓練給付金」の支給対象講座

- 厚生労働省の教育訓練給付金(専門実践教育訓練)の支給対象訓練講座。該当者には雇用保険の制度により給付金が支給されます。(詳細はハローワークに)

5. 「人材開発支援助成金」の支援対象講座

- 企業が従業員の職務に関連して、研修として受講させる場合は、厚生労働省の「人材開発支援助成金」の労働生産性向上訓練として助成が受けられます。(詳細は各県の労働局に)

6. F-met+入会が可能

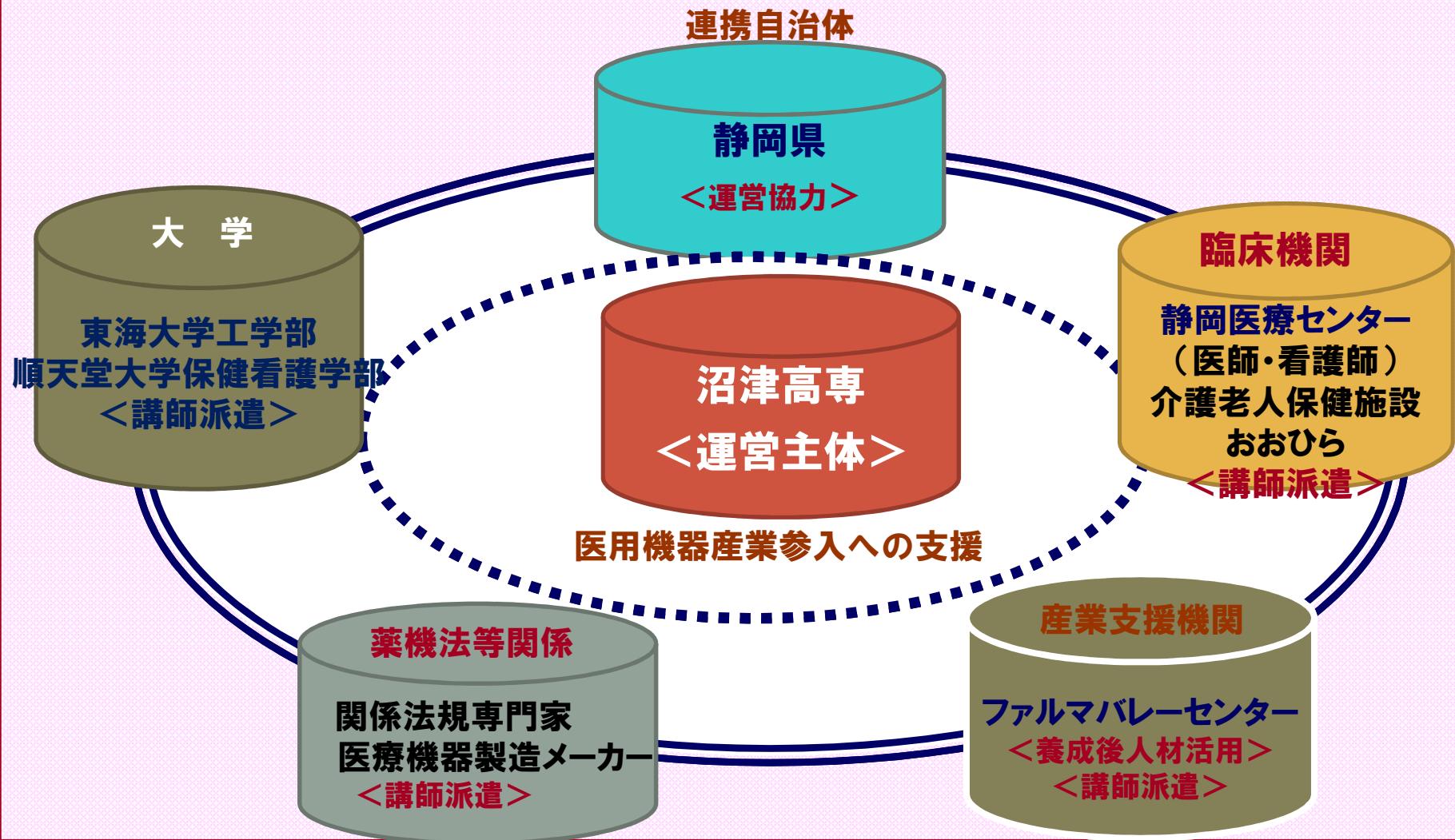
- 医療・介護現場にものづくりで貢献する開発企業集団「F-met+」へ入会が可能です。

本カリキュラムのネットワーク機関

人材養成ネットワークの形成

– 地域による地域のための知の拠点 –

地域教育リソースのフル活用

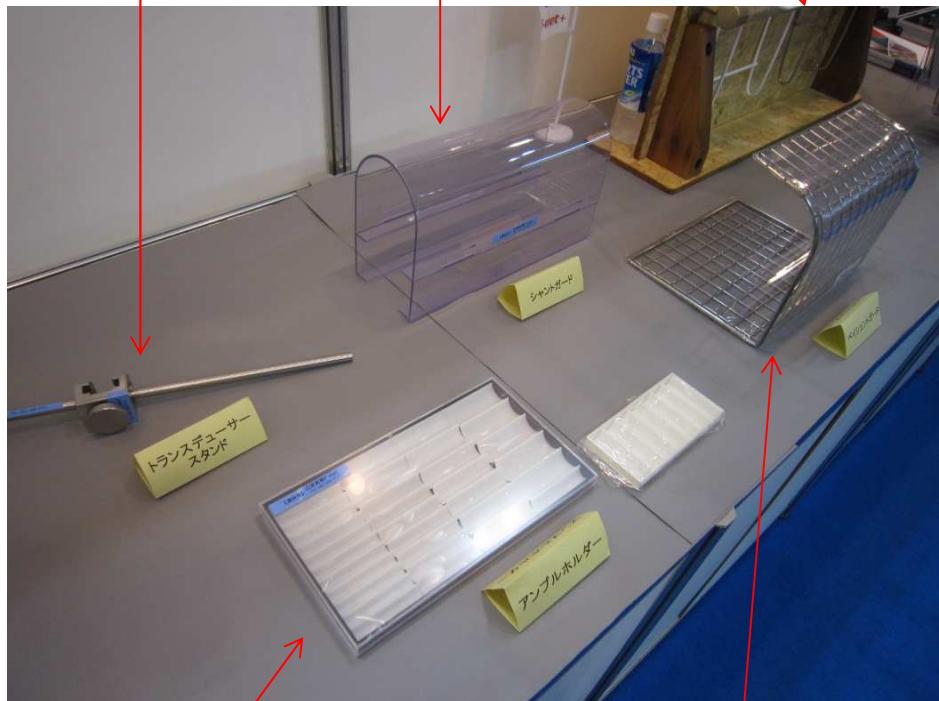


F-met受講生による成果品



3期生開発 ローラー鉗子

トランステューサースタンド



受講生による試作品(一部)